

目標達成 諦めない気持ち

多摩永山中 副校長 藤塚 正

10月8日、三連休の初日を迎えた。何度も数えきれないほど走った関越自動車道。高崎インターから前橋インターへ向かう一直線、一人車を走らせる。フロントガラス前面に榛名山の山並みがオレンジ色の夕焼けと共にはっきりと姿を現した。こんなにも綺麗な榛名山は、見たことがなかった。予報では、三連休は天候が悪く、山登りは諦めていた。しかし、群馬北毛地区の9日の天気は、雨ではなかった。少しの望みに期待し、3年ぶりの帰省を果たした。

実家では、鍋料理と共に兄の作った山葡萄酒を飲んだ。兄から最近の故郷の様子を聞くと、タヌキだけではなく猿や熊も出現し、迷惑をかけているらしい。久しぶりに、兄と山の話をした。一緒に登った山の思い出が懐かしく感じた。兄は30代前半で、深田久弥氏の日本百名山を踏破した。部屋には、登頂記念の小石を飾っていた。最近では、月に2~3回は、山登りしているそうだ。毎日、20キロの荷物を担ぎ10キロほど歩いているらしい。コロナ禍が落ち着いたら、マッターホルンに行くらしい。家の外に出てみる。空を見上げると、満天の星空に、満月が輝き、眼下には沼田市街の夜景が輝いていた。

9日、天気曇り。今日は小学校の同級生3人、その時の恩師の先生とで子持山に登る。兄の用意してくれたシャインマスカット、きゅうりもみ、みかん、アクエリアス、お茶、おにぎりを4人分用意して、実家を出発した。50年ぶりに再会する小学校の同級生とは、川田神社近くの当時放課後卓球をよくした公民館で落ちあった。その後向かった先は、小学校6年生の時、担任をして頂いた恩師の家であった。

今、86歳になる恩師は、この日のために、毎日沼田公園周辺をウォーキングし体を鍛えていた。50年前、恩師の先生、男子5人、女子2人。計8人で土曜日の午後から雪の残る子持山に登った。途

中、チェーンのある岩場もあった。夕方、山頂についた。50年前、忘れることのできない夕焼けで36



令和4年10月9日登頂

0度の山の景色が今でも忘れられない。南に富士山、秩父の山々、浅間山、草津白根山、谷川連峰に上州武尊山、男体山を含む日光連山の山々、赤城山。山頂には、大きな木もなく、360度の大パノラマが広がっていた。下山し、帰宅したのは、21時頃だったかと思われる。あまりにも遅くなったため、このことは大騒ぎになり、先生はどんなにつらい思いをしたのか、今この仕事をしている私にとっては、痛いほど先生の気持ちがわかる。先生は、その後20~30回は一人で子持山に登っている。そんな先生が、当時のメンバーと「どうしても登りたい」と言い出したのが今回の子持山登山である。諦めるわけには、いかない。

スキーストックに軍手を用意し、当時酪農経営していた同級生の旭地区から登山を開始した。50年前は、萱の緩やか草原だったところが、今は植林され、杉の木が大きく育っているのにびっくりした。2回目の休憩を入れてからは、200メートル程の急斜面である。ロープが木伝いに張ってある。リーダーが恩師の手を引き、サブリーダーが後ろから恩師の背中を支え、一步一步急斜面をロープ伝いに登って行った。私は途中、「無理だよ」「引き返そう」と何度言おうと思ったかわからない。でも、決して恩師は、「やめよう」とは言わなかった。逆に、休憩のたびに、「どのくらい登ったかな」「あとどのくらいかな」などと、登頂のことしか考えていないようだ。曇り天気だったが、4時間かけて登頂を達成した。登頂時、晴れ間が出たのは、天の恵みだった。白樺が大きく茂り、他の樹木も大きくなりすぎて山頂からの見晴らしは、望めなかったのが、唯一残念

だったが、目標は達成出来た。下山は、登りより大変だった。リーダー、サブリーダーは、当時のまま、何も変わっていなかった。責任感が強く、遅い当時のままだった。50年前は、下山途中から真っ暗になった。その時は、みんな泣きながら、手をつなぎ縦一列になって、声を出し合って歩いた。そして、「右に石あり、左に雪あり、急斜面注意。」とリーダーの掛け声に声を合わせ、伝言ゲームをしながら下山した。今回の下山も恩師を挟んで先頭と最後尾を、リーダーとサブリーダーが誘導した。今日の私は、単なる荷物運びでとても情けない。下山したら、雨が降ってきた。恩師は、一言「下山時1回転んでしまい、恥ずかしい。思い残すことはない。」最後まで、すごい恩師だなと思う1日を過ごせた。

子持山1296m



<恩師を囲んで当時の同級生・一面雪景色>



<上：山頂> <右：岩場>



【部活動戦績等 12月】

◆ バレーボール部 ◆

◎ 多摩市中学校バレーボール大会

『第22回たまカップ』優勝

12月11日(日曜日) 会場：多摩中学校

優秀選手賞 山本 結暖

◆ 令和4年度 第15回「税の標語」 ◆

◎ 佳作 2年 山下 路樹

「国のため みんなができる 消費税」

全国間税会総連合会主催・国税庁後援 日野間税会

◆令和4年度 明るい選挙ポスターコンクール◆

多摩市優秀賞

2年 大月 隆寛 2年 横井 路真

2年 村田 雅

令和5年1月27日(金)から29日(日)午前10時から午後5時、29日のみ午後3時で、関戸公民館ギャラリー(ヴィータ・コミュニエ7階)に展示されています。



『第22回たまカップ』 優勝

◆ 家庭科部 ◆

相澤農園の相澤孝一様ご家族の皆さんのご指導を頂き、家庭科部が相澤農園で育てた無農薬野菜を永光祭展示の部で販売します。1月16日(月)・18日(水)・20日(金)の9:00~16:00、多目的ホールで無人販売いたします。野菜は、なくなり次第終了します。100円均一です。ルッコラ、チンゲン菜、高菜、野沢菜、小松菜、ほうれん草、里芋、さつまいも、ブルーベリージャム(ジャムだけ、100g400円です。家庭科部が追肥、剪定、収穫しさらにラベルデザインまでしたジャムです。愛情一杯の一品です。)また、多摩市諏訪1-53-1ニューパレス1階(川崎皮膚科の隣)には、相澤農園様の無農薬野菜が購入できる無人販売所もあります。さらに昨年12月13日には、多摩永山中の菜園で里芋、さつまいもの収穫ができました。西様・佐藤様・石川様本当にありがとうございました。

◆ 令和4年12月1日(木) 第2回 学校運営協議会・生徒会役員・顧問教員参加 ◆

